



秋厚労ニュース

NO1744号
2017年2月23日
秋田県厚生連労働組合
秋田市山王5-4-2
TEL 018(864)3341
FAX 018(864)3349

残業の請求など

自己申告が問題

厚生労働省 ガイドライン

厚生労働省「労働時間の適正な把握のために使用者が講ずべき措置に関するガイドライン」(主要な点) 2017年1月20日

- 《趣旨》
 - ☆ 自己申告制の不適正な運用で、過重な長時間労働や割増賃金の未払い等が生じている
 - ☆ 使用者が労働時間を適切に管理していない
- 《労働時間の考え方》
 - ☆ 準備行為(着替え等)、後始末(清掃等)
 - ☆ 労働から離れることが保障されていない待機等
 - ☆ 研修・教育訓練の受講、業務に必要な学習等
- 《始業・終業時刻の確認》
 - ☆ タイムカード、ICカード、パソコン等の客観的な記録
- 《自己申告制の措置》
 - ☆ 労働者に対する十分な説明
 - ☆ 自己申告と実際の労働時間の誤差に関する実態調査
 - ☆ 調査に基づく労働時間の補正

残業などにかかわる厚生労働省のガイドラインが発表されました。その内容は、秋田県厚生連でも問題な「自己申告制」が焦点。秋厚労は、今年の春闘要求でもこの件を取り上げ、来る3月9日の団体交渉で論じ合います。

電通のブラック企業体質が世の明るみに出て

2015年12月25日、高橋まつりさんが投身自殺したことをきっかけに、勤務先「電通」のブラック企業体質が世の明るみに出ました。三田労働基準監督署が労災認定した根拠は「残業時間が月105時間」。実際には「月130時間以上の残業、土日出勤、朝5時帰宅、パワハラ」などが露呈しています。さらに、労使協定に合わせて残業時間を過少申告させていた事実も浮

広島尾道総合病院

2点目は、「自己申告制を問題視」していること。

「自己申告制」とは「従業員が自分で労働時間を申告する労働時間管理方法」で、「電通」も「秋田県厚生連」もこの方式を採用しています。「ガイドライン」では、タイムカード・ICカード・パソコン等の「客観的な記録」を基に、労働者の申告とのズレについて実態を調査し、労働時間の「補正」を求めています。

ICカードで労働時間管理

今回の「ガイドライン」は、2000年11月30日に厚生労働省が策定した同名の「基準」を踏襲しています。観念に大きな変化はありませんが、次の2点を強調していることが特徴と言えます。

春闘交渉の要求も

秋厚労が今年提出した「春闘要求」の中には、「(上記の)ガイドラインを秋田県厚生連でどのように具体化するのか示すこと」という項目があります。来る3月9日の団体交渉では、この要求をもとに、「秋田県厚生連における労働時間の管理」について、労使で論じ合うことになっています。

「労働時間」は、労働者にとって「すべての基本になるもの」です。秋田県厚生連が「電通」のようにならないように、また、患者さんや自分たちの家族を守るために、団体交渉に参加しましょう。